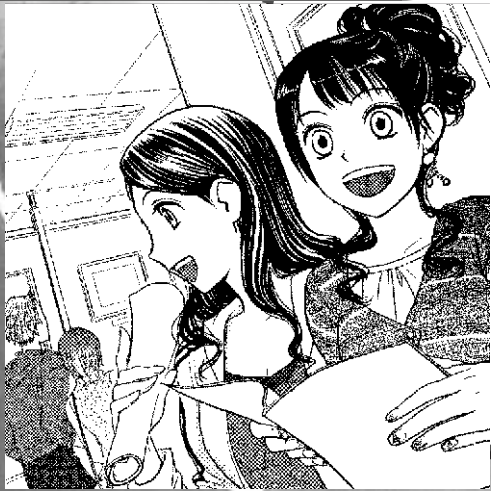


SF大会って?

What is Science Fiction Convention?



ズバリ、「SF好きが遊ぶ文化祭」。SFってよく分からない? だ〜いじょうぶ♥
“SF”の“F”はファンタジーの“F”でもあるのだ。つまりちょっとでも「フシギ」なものは、アニメやマンガ、ゲームに特撮まで、これすべてSFなのですよ!!!

大会で行われるのは、トークショー、サイン会、グッズショップ、コスプレ、ゲーム大会、上映会、Etc...と、まさに文化祭。

文化祭につきもののテーマも、一味違うゾ。『J. ヴェルヌ』とは、ライト兄弟が空を飛ぶ前に、『月世界旅行』なんて本を本気で書いた、面白スゴイ作家さん。SF好きの文化祭にはピッタシのテーマでしょ?

こんななんでもアリの文化祭、今回の愛称は「HAMA CON 2」と申します。一緒にお祭り、しませんか?

企画とは

What is "Program"?

HAMA CON 2には小説家、イラストレーター、マンガ家、アニメ製作者といった現役クリエイターが出演する楽しい企画(催し物)がいっぱい! 今、予定されているものだけでもなんと100以上。2日間、たっぷり満喫することができます。すごいのは数だけじゃない! 中身だってすごい! サイン会や同人誌即売コーナーがあるのももちろん、ゲストの講演会では最新作の情報や製作の裏話が聞けちゃう! お茶会なら間近でお話ができちゃうゾ。

まさにHAMA CON 2でしか体験できないHAMA CON 2ならではの企画ばかり。憧れの作家さんと会話したって友達に自慢しちゃえ! 企画の詳しい情報はホームページでゲット!!

参加の方法

How to join

参加費表	事前申込本登録費 (2005年4月末まで)	当日参加費	1日参加費	予備登録費 (2005年4月末まで)
12~17歳 (中学生・高校生)	4,000円(A)	4,000円	3,000円(F)	3,000円(I)
18~21歳 (大学生・専門学校生)	10,000円(D)	12,000円	7,000円(G)	3,000円(I)
22歳以上 (社会人)	12,000円(E)	14,000円	8,000円(H)	3,000円(I)

参加方法は、別紙の申込書を参考に郵便振替で参加費を払い込み、申込書を書き込んだら事務局まで郵送するだけ。

「くわしいことが分らんよ」ってキミは、ホームページへGO!! それでも不明な点があったら、メールしてね♥

手紙での質問は、80円切手を貼り、自分に届くようあて先を書いた返信用封筒を同封してね(通販の要領だね)。

郵便振替口座:00180-2-703507
加入者名:HAMA CON 2実行委員会

〒180-0003
東京都武蔵野市吉祥寺南町1-6-18-407 今岡方
第44回日本SF大会実行委員会

URL <http://www.hamacon2.com/>
e-mail info@hamacon2.com

主な企画・イベント

Main Programs and Events

★オースニングアニメコンテスト

なんと大会のオープニングを一般公募!!
最終選考に残った優秀作品をプロのアニメ監督さんらがステージで評価してくれます!

★ディラーズ

本、グッズなどの販売コーナー。新刊から古本、同人誌までさまざま! サイン本やレアグッズが手に入る!? サイン会もアリ♥

★マスカレード(コスプレコンテスト)

自慢のコスチュームをステージで競うのだ!!!
飛び入りOK♥ コンテスト以外でもコスプレできるから、まずは来てみれ!

★アートショー

……プロ・アマ入り交じっての作品発表会。
実際に発表された作品の原画展示や、出展作品のオークションもあるのだ! チェキラ!!

——ほかにも企画は盛りダクサンだよー!

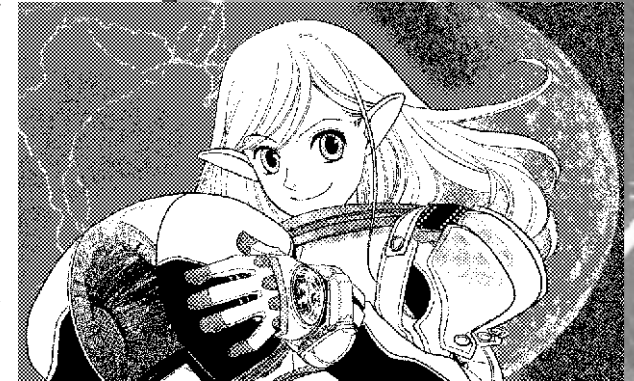


illustration: 船戸明里

ゲスト・オブ・オナー

Who are Guest of Honors?

ゲスト・オブ・オナーとは大会が名誉をもってご招待するゲスト、大会の顔でもあるスゴ〜イ先生たち!

HAMA CON 2には野田昌宏先生、福井晴敏先生、水野 良先生(決定順)の3名をご招待することが決定!! この他にももっと来ていただけるよう交渉中、吉報を待ちなはれ!!!

ゲスト・オブ・オナーの他にも、プロのクリエイターが多数参加予定ナリ♥ 一緒に楽しんじゃいませよ〜!!

ゲスト・オブ・オナー ● 野田昌宏



「キャプテン・フューチャー」全編1
恐怖の宇宙帝王「暗黒皇大接近」
エドモンド・ハミルトン 著 野田昌宏 訳 東京創元社刊
©野田昌宏 1970/1974

作家/翻訳家/TVプロデューサー。主な著書に『銀河乞食軍団』等がある。海外スペースオペラの翻訳家としては草分け的存在で、氏の翻訳による『キャプテン・フューチャー』(エドモンド・ハミルトン著)の長編全20話は、現在東京創元社から出版中。TVプロデューサーとしては『ひらけ! ポンキッキ』等を手がける。

ゲスト・オブ・オナー ● 水野 良



「新ロードス島戦記 4 運命の魔船」水野良 著 角川書店刊 ©水野良 2004

作家/ゲームデザイナー。'87年に雑誌連載された『ロードス島戦記リプレイ』が好評を博し、小説『ロードス島戦記 灰色の魔女』で公式デビュー。ゲームの代表作に『ソード・ワールドRPG』等、小説の代表作に『ロードス島戦記』『魔法戦士リウイ』等がある。'05年に『スターシップ・オペレーターズ』がアニメ化される。

ゲスト・オブ・オナー ● 福井晴敏



「亡国のイージス」
福井晴敏 著
講談社刊
©福井晴敏 1999

作家。'98年、『Twelve Y. O.』で第44回江戸川乱歩賞を受賞し作家デビュー。'99年刊行の『亡国のイージス』が大藪春彦賞、日本冒険小説協会大賞日本軍大賞、日本推理作家協会賞(長篇部門)を受賞。'05年春『終戦のローレライ』が樋口真嗣監督で『LORELEI ローレライ』として、同夏『亡国のイージス』が映画公開予定。